

6. 講座を終えるにあたって

山田正雄 Masao YAMADA／国土防災技術(株) Japan Conservation Engineers Co.,Ltd.

本講座は、地すべり専門書でもこれまであまり書かれていなかった、地すべりが発生したときの地すべり現象の把握と判断・対応、また継続観測へ繋げるための地すべりの監視と予測方法の具体的事例、発生初期段階での応急対策等について、経験豊富な技術者たちが具体的事例に基づきこと細かく解説したものです。地すべりが発生して、現場に駆けつける経験の浅い若手技術者にとっ

て、この講座が地すべりに対する適切な判断と対策がとれるための一助になれば幸いです。この講座が始まってからちょうど2年になります。途中この講座を発案された(株)日さくの白石さんのご逝去もありました。白石さんの遺志をついで、何とか講座を最後まで終えることができました。関係各位の協力があったればこそで、ここにお世話になった皆様に深く感謝致します。

回数	章, タイトル	執筆者 (敬称略)	掲載号
1	1. 講座をはじめるにあたって	阿部真郎 (奥山ボーリング), 白石秀一 (日さく)	42-3号
2	2. 地すべりの前兆現象	阿部真郎 (奥山ボーリング)	42-3号
3	3. 地すべり発生時の対応 3.1 地表踏査 その1	阿部真郎 (奥山ボーリング)	42-4号
4	3.2 地表踏査 その2	塚原俊一 (日本工営), 上野将司 (応用地質), 上野雄一 (日本工営), 新屋浩明 (日本工営)	42-5号
5	3.3 地すべり移動体の形状	上野将司 (応用地質), 阿部真郎 (奥山ボーリング)	42-6号
6	3.4 地すべりの危険度	塚原俊一 (日本工営), 上野雄一 (日本工営), 新屋浩明 (日本工営)	43-1号
7	4. 監視と予測 4.1 初期動態観測	土佐信一 (国土防災)	43-2号
8	4.2 崩壊予測と適用例	木村隆俊 (アイエスティ), 横山昇 (アイエスティ)	43-3号
9	4.3 警戒避難基準	木村隆俊 (アイエスティ), 横山昇 (アイエスティ)	43-4号
10	4.4 モニタリング	山田正雄 (国土防災)	43-5号
11	5. 応急調査・応急対策工の計画 5.1 調査ボーリングの配置計画 5.2 ボーリングに付随する調査および地中動態観測	山崎勉 (国土防災)	43-6号
12	5.3 すべり面の判定	山崎孝成 (国土防災)	44-1号
13	5.4 応急対策工	伊藤俊方 (日さく)	44-2号
14	6. 講座を終えるにあたって	山田正雄 (国土防災)	44-2号

(原稿受付2007年6月21日, 原稿受理2007年6月21日)